

2月例会「2003 京都青年団体会議」

2月21日 於 京都ホテルオークラ

辻製作所の辻でございます。

「2003京都青年団体会議」が開催されました。本年度で3回目となった集まりで、「年々歳々：不撓不屈」を基本テーマに、京都府下、15団体の青年団体が一同に介したものでした。

機青連からも諸先輩をはじめ会員さまには御忙しい時期にもかかわらず多数のご参加をいただき本当にありがとうございました。本会議(懇親会)では、西端さんの元気一杯の司会進行、(プロの石田靖さん?かと思ってしまいました。)生田さん、鈴木さんの盛り上げようとするコメント、東代表幹事の次年度に向けてのお話しと機青連の元気良さや一所懸命に役割を遂行するという機青連の一端を多くの団体の方にも見せつけたのではないのでしょうか?

本会議の最後には次回の2004京都青年団体会議の主管(御世話)団体に機青連が選出されましたことの発表がありました。そういった意味でも「機青連」として、まず最初に過去2回に、昨日の1回の京都青年会議のあり方、主催のしかた、それに参加する側の考え方など、反省すべき点や継続していかなければならない点を、十分に検討をしてスタートするの必要を感じました。主催する多くの方にも、参加するもっと多くの方にも感動を得られるような運営ができればいいなあって感じています。他団体との交流や折衝、ベクトル合わせ、価値感の共有など多くの課題もあるとは思いますが、「やる」と決まった以上、「京都からの元気発信」を機青連が柱となって創造し、発足時の京都青年団体会議の「想い」を受け継ぎ、それに「機青連の熱い想い」を吹き込み育て、次代に継続してゆきたいものですね。

